

国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 平井 義郎
郡山アーバンロータリークラブ 会長 白岩 邦俊
幹事 松川 義行



インスピレーションに
なるう

第 19 回 例会 H.30.12.5 (水) ☁

- ▶ 開会点鐘 国歌斉唱 ロータリー歌斉唱「それでこそロータリー」
ロータリーの目的・四つのテスト唱和 味戸誠一郎さん
- ▶ ゲスト 飯島成一 ガバナー補佐 (郡山西北RC)

会長挨拶

白岩 邦俊 会長

私が会長となりましてまもなく半年が過ぎます。私は急遽会長となりましたが、2530 地区のガバナーも、バリー・ラシン R I 会長も急遽なられた方で、3 人に共通点があると感じます。なんとか半年が過ぎまして改めて振り返っております。

この時期になりますと来年度の準備が始まります。指名委員会が発足し、すでに委員会を開催し、次年度に向けて動いております。役員・理事・各委員長の責任のある立場で活動することによって、その結果が自分の喜びとなって返ってくることを実感できることと思いますので、頑張っていたきたいと思います。

公益財団法人岩山育英会が郡山市・郡山教育委員会から表彰され、岩山慎一さんから皆さんに記念品が配布されております。

小林悦子

プログラム委員会

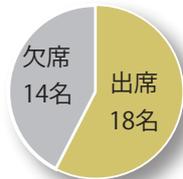
本日の理事会で下半期のプログラムについて話し合われました。年次計画の予定とは変わり、例会が変則的に開催されますので、毎月送付される例会予定をご確認の上、出欠のご連絡をお願いします。

手ぬぐいについて ▶ 采女真弓クラブ管理運営委員長

本京染店で秋に「一本の水路」の認証手ぬぐいを作りましたので、お持ち帰りください。安積疎水の最終地点である「麓山の飛瀑」と、開成山の用水路に植えた「3 千本の桜」の 2 種類があります。東京本染めという日本の伝統的な染色技法「注染」で染めた手ぬぐいです。

出席報告

津野順子 副委員長



会員数 32名
出席率 56.25%
前回修正率 50%

スマイルBOX 報告

渡邊孝子 委員長

- 😊 飯島成一様 ▶ 2/2 の I M の P R に来ました。よろしくお願いします。
- 😊 松川義行 ▶ 飯島ガバナー補佐、例会参加ありがとうございます。
- 😊 蔭山寿一 ▶ 皆さんに見学していただいた藤壽(とうじゅ)産業が、ふくしま産業賞金賞をいただくことになりました。ありがとうございました。
- 😊 岩山慎一 ▶ 「一本の水路」期待しています。
- 😊 小林悦子 😊 渡邊万里子 😊 采女真弓 😊 津野順子
- 😊 飯原由香 😊 佐藤功一 😊 宗形千鶴 😊 渡邊孝子
- 😊 采女真弓 😊 渡邊孝子



I M のご案内

飯島成一 ガバナー補佐

先日の地区大会に、たくさんの会員にご参加いただきまして御礼申し上げます。最後まで残られた方は、平井義郎ガバナーがほろりとされた姿をご覧になって、熱い思いを感じられたことと思います。

本日はガバナー補佐として、インターシティミーティング (I M) の P R に来ました。来年2月2日(土)に郡山ビューホテルアネックスで 1 時登録開始、2 時から開始します。I M の前に、午前 11 時から 12 時 30 分まで入会 3 年未満の新入会員セミナーを行います。



IMのテーマとしてガバナーから「会員増強とクラブ改革」とされ、郡山西北RCで熟慮の結果、事業主がほとんどであり人手不足が叫ばれている昨今の事情から、若者の指導をしており、12年連続、15回目の甲子園出場をしている聖光学院の監督に90分間の講演をお願いしました。聖

光学院の野球部員は約160人いますが、試合に出られるのは9人です。演題は「甲子園への道」として、若年層の育成論などをお聞きしたいと思っております。講演は3時から4時30分まで、その後に懇親会があります。寒い時期ですが多くのご参加をお願いします。

プログラム「未来を拓いた一本の水路」鑑賞

プログラムのご紹介

飯原由香 広報委員長

今日は日本遺産に登録されました安積疎水「一本の水路」の劇メーションを鑑賞していただきます。

DVD「一本の水路」のご案内

松川義行 幹事

「一本の水路」は中央分區で作成された事業です。郡山の発展の礎になった安積疎水開拓の歴史を、分かりやすく劇メーションという手法を使って作成されました。当クラブからは宮崎登志行さんが委員として出向されました。まだご覧になっていない方も多数おられると思いますので、さっそく上映したいと思います。



幹事報告

松川義行 会長

鈴木尚子さんが日本のロータリー 100 周年記念ピンバッジコンテストで準グランプリを取られ、先日の地区大会で表彰されました。おめでとうございます。

日本のロータリー100周年記念ピンバッジコンテスト
準グランプリ表彰報告 鈴木尚子さん

まさか受賞すると思いませんでした。「ロータリーの友」12月号の26ページにも紹介されています。コンテストの応募も「ロータリーの友」3月号に出ていました。デザインを何点か考えた中から、ブルーと金で表現した斬新なものを思い切って出してみました。11月20日に神戸で行われたロータリー研究会には、RI会長はじめRI理事の方々を含めて1200人ほど出席されていて、RI理事の石黒慶一実行委員長から準グランプリの盾をいただきました。グランプリのデザインで10万個のピンバッジを作るそうです。年齢に関係なく、チャレンジすることは大事であると感じました。ロータリーの公共イメージの向上に少しでも役立てば良いと思って応募してみました。ロータリーの発展に寄与していただきたいと思います。

ロータリー財団寄付者

- 鈴木かおる ■ 佐藤功一 ■ 采女真弓

米山記念奨学会寄付者

- 津野順子 ■ 采女真弓 ■ 蔭山寿一 ■ 小林悦子
- 白岩邦俊 ■ 佐藤功一

ポリオ寄付者

- 蔭山寿一 ■ 小林悦子

閉会点鐘

はなかつみ会を開催

はじまりのはじめ XI 12月9日に「はなかつみ会」の「はじまりのはじめ XI」の食事と音楽の会が郡山モノリスで行われました。シェフの説明付きの料理、柳沼輝さんのマリンバ演奏、男声コーラス：OTTS（土屋繁孝さん他）、全員での唱歌合唱で楽しく過ごしました。会員と家族・友人20名が参加しました。（写真・記事／白岩邦俊会長）

